

令和2年12月24日

2学期終業式

倉敷市立西中学校 松本一郎

みなさん、おはようございます。コロナウイルスの影響は、岡山県にも倉敷市にも広がっています。皆さんも、毎日、マスクを着用し、検温、手洗い、換気に努めるなど、感染防止に協力してくれて、ありがとうございます。ただ、この状況のなかでは、だれがいつ感染してもおかしくないと思います。西中の皆さんの心には、感染した人を気遣う優しさ、治療や看護にあたっている方々への感謝の気持ちが、いっぱいあふれていると思います。その気持ちを大切に、これからもコロナウイルス対策を心掛けながら、学校生活を充実させていきましょう。

さて、猛烈な残暑の中で始まった2学期も、終業式を迎えることになりました。気温は20度以上上がりましたが、皆さんの成長の大きさは、測ることができないぐらいの上昇であると思います。校長室前の表彰状の紹介からも、その一端が分かります。

表彰を受けた生徒ばかりではありません。この2学期は授業時間も長く、学習の量も多く、多くの生徒の皆さんが大変であったと思います。先生方も、マスクを着用して授業をすることは大変であったと思います。一人ひとりの生徒と先生方が、授業を大切にし学力を高めるという大切な目標に向けて、ともに頑張った2学期でありました。

コロナ禍のなかでも、2学期はいくつかの行事を持ちました。中でも体育会は、皆さんの心に残っているのではないかと思います。1年生、2年生、3年生と、それぞれが全力を尽くしてくれた姿は、とても美しいものでした。無観客という体育会でしたが、3年生の集団演技は、もっともっと多くの人たちに観覧してもらい、心震えるような感動を共有してほしいと心から思っています。

また、この2学期は、老松小学校の平井校長先生から、中洲小学校の鳥越校長先生から、また、多くの地域の方々から、人命救助をはじめ、西中学校生徒の皆さんの善行がいくつも報告されました。西中の生徒さんは、素晴らしいですねというほめ言葉をたくさん聞くことができ、校長としてこんなにうれしいことはありません。勇気ある行動に感謝したいと思います。体育会の当日もトイレ掃除を担当する方から、「西中生徒さんのトイレの使い方は素晴らしいですね。こんなに大勢の生徒さんがおられるのに、汚れていません。」と教えてくれました。今後も学校の中だけでなく、地域での皆さんの善行に期待しています。

皆さんが毎週木曜日にかけて書いてくれているグッドビヘイビアカード、先生から渡されるグッドビヘイビアカードには、校内での皆さんのよい行動に対する感謝の言葉であふれています。人の良いところを見つける力は、西中に幸せを作り出す力だと思います。人の良いところを見つける力は、みなさんの人生を豊かにする力にもなります。

新型コロナウイルスを克服するため、世界ではワクチンの開発と接種が進んでいるようです。西中学校では、互いのよいところを見つけ合うことで、「幸せのワクチン」の開発には成功しています。これからは、みんなで「幸せのワクチン」を大量生産し、コロナを克服するだけでなく、希望あふれる令和3年にしていきたいと思います。